

# 桐志 第4号

## はじめに

皆さん、元気に頑張っていますか。「大学入学共通テスト」まで、あと40日足らずとなりました。新型コロナウイルス感染症が全国的に拡大しています。緊急事態宣言が出されても「大学入学共通テスト」は実施すると発表されていますが、今後の先行きを心配しています。

さて、河合塾講師の河合英次さんの『人生で大切なことは倫理の教科書に書いてあった』の中に次のような一節があります。

ちなみに僕は空海が大好きです。彼は自分の故郷である香川県の空と海しかない光景を見て、これこそが理想とすべき仏教の境地だと思い、空海と名乗るようになったといわれています。空海は日本の歴史上もっとも謎が多い人物のひとりです。18歳の頃に京都で仏教を学んだことはわかっています。しかし空海は仏門から落ちこぼれてしまい、寺を追い出されています。それからは失業者同然の生活を送ったということですが、この20代の記録はほとんど残っていません。まさに空白の時代です。

空海がふたたび歴史に登場するのは30代の時。31歳の空海は遣唐使派遣テストに合格して唐に渡ることになります。が、遣唐使は正式に出家した僧だけという規定があったので、空海は東大寺で正式に出家したという記録があります。空海は当時存在していた仏教の経典すべてを記憶していたといわれ、その後、彼は唐の高僧に一目置かれる存在となります。そして唐の密教の権威である恵果阿闍梨は、門弟の僧をさしおき、空海に真言密教のすべてを伝授したそうです。かくして空海は真言密教を日本にもって帰ってくるのです。

僕は予備校生たちによくこの話をします。そして「20代の頃の空海は誰も知らないところで、ものすごい勉強をしていたはずだ。空白の時代にもものすごく努力していたからこそ、空海は歴史に名を残す人物になった。みんなもこの予備校時代は履歴書に書かない空白の時代となるかもしれないけど、その空白の時代にどれだけのことを成し遂げたかが将来の自分をつくるんだ」と。

ここに至るまで、皆さんは自らを律しながら合格に向けて努力を積み重ねてきたはずです。あと少し、最後の力を振り絞って最後まで駆け抜けてください。

## 「調査書の発行」について

調査書の発行については、以下のように対応してください。

### (1) 出願校数を確認する

私立大学等では、複数の学部・学科・試験日を併願受験する際に必要とされる調査書数が大学によって異なります。必ず、募集要項等で確認してください。

### (2) 基町高校事務室に申請する

基町高校事務室の備えつけの「申請書」を受け取り、「申請書」に必要事項を記入して、申請してください。その際に、「早急に欲しい」といった要望が時々あるようですが、発行までに1週間ほどかかることを念頭に余裕をもって申請するようにしてください。

なお、詳細については、基町高校ホームページの「卒業生証明書発行」のページを参照してください。

## 「赤本（教学社）」等の利用について

進路指導部では大学入試に関する多くの問題集や資料等を揃えています。既卒生の皆さんの利用可能時間は、原則として、月曜日と金曜日は15:40～18:00です。火曜日と水曜日と木曜日は16:40～18:30とします。（利用を希望する場合は、事前に連絡してください。）

## 終わりに

今年もあとわずかです。日に日に寒くなっていますが、体調等にはくれぐれも留意してください。機会があれば、基町高校に寄ってください。（文責：進路指導部 池本 邦彦）